



10月 つきぐみだより

令和2年10月1日(木)
尚徳福祉会 井萩保育園

涼しさを感じる虫の声や色づく木々、秋の深まりを感じる頃となりました。子ども達は「今日はどこに行くの?」と新しい楽しみを見つけ、朝からウキウキした様子。頼もしい限りです。行きのお散歩では「あーっ〜こ〜♪」と口ずさみ、車や草花、動物との出会いに心弾ませています。公園では目を輝かせながら、どんぐりを拾い集めています。しっかり握りしめて手放さない子、こっそりポケットに入れる子、保育士に「持ってて!」と渡す子と様々で、そんな所にも個性が光り、微笑ましいです。そして帰り道。「疲れた」「眠い」「お腹空いた」そんな言葉が続きます。それでも最後まで頑張っって歩ききると、手洗いや着替え、排泄に食事準備と自ら進んで取り組み、保育士の援助も見守ることが増えました。残食も減りました。夏を越え、一人一人がぐんと成長したことを実感しています。

今月は秋ならではの遊びを十分に取り入れて、楽しんでいきたいと思います。体調に気を付けながら、わくわくする毎日を過ごしていきましょう。

10月のねらい

- ・戸外に出て散歩を楽しみ、公園では遊具を使って身体を動かすことを楽しむ
- ・簡単な身の回りのことを自分からしようとする
- ・秋の自然物に触れて遊ぶことを楽しむ

つきぐみの活動～秋を楽しもう

- ♪お散歩バックの作成
 - ♪自然物の観察コーナー設定
 - ♪自然物を使った制作あそび
 - ♪落ち葉でスタンプあそび
 - ♪うた：どんぐりころころ
とんぼのめがね
山の音楽家
- 様々な活動内容を考え中です♪♪



☆クラスエピソード☆

Aくん：「先生に怒られちゃうからしまっちゃおう!」

Bくん：「うん。急げ急げ〜!!」

使っているうちに壊れてしまった職員手作り玩具を慌てて片付けている2人。

保育士：「壊れちゃったこと教えて欲しかったな。悲しいな。」

Aくん：「先生が悲しいとA君も悲しくなっちゃう…」

Bくん：「はい…」しょんぼりしながら壊れた玩具を保育士に差し出す

保育士：「2人とも一緒に悲しんでくれてありがとう。元気になったから大丈夫。おもちゃ直そうね!」

2人：「うん!」

どう思われましたか?慌てて片付けている姿、可愛らしくて思わず笑ってしまったのですが、言葉掛けに実は少し悩みました。「どうすれば良かった?」と問えば、きっとこちらの求める答えを言ってくれたらと思う。しかしそれは予測できたので、「私は悲しい」という感情を伝えてみました。すると保育士の思いに寄り添ってくれました。とても暖かい気持ちになりました。少し先の事を予測して考え、選択して行動する。そんな姿に成長を感じます。また、実はちゃんと何が正しいか分かっている。そんなことにも気付かされた場面でした。

